

令和6年度事業実績報告書

令和7年4月30日

愛媛県議会議員 福 羅 浩 一 様

議員氏名 西 田 洋 一



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1. 調査研究の概要

(1) 【東京トップセールス】

- 日時 令和6年11月5日(火) 午前6時40分～8時30分
- 場所 東京中央卸売市場大田市場(JA全農えひめ東京事業所)
- 出席 えひめ愛フード推進機構
温州みかん販売検討会(県内JA、大田市場大卸、JA全農えひめ)
マスコミキャラバン(愛媛みかん大使、JA全農えひめ、(株)東宣)
県会議員 市長 町長
- 目的
えひめ愛フード推進機構並びにJAえひめ販売部と共に、首都圏市場関係者及び東京青果関係者に、愛媛の温州みかんのPRを行い意見交換を行なう。
- 調査内容
県産柑橘に対する市場関係者の反応及び諸課題を調査する。
- 概要
別途資料参照



○結果

愛媛県産の温州みかんは、甘みや香りのバランスが良く、品種も多い。

特に「日の丸みかん」の評価が高い。

生産者は、糖度や品質にこだわりがあり、糖度の高い高品質なみかんを注目している。

意見交換では、数量を確保してほしい旨要望があった。

生産者の思いを伝え、「愛あるブランド」としての理解を訴えることができた。

(2)【農業振興懇談会】

○日時 令和7年3月15日（土）14:00～

○場所 JA愛媛たいき本所 2階大ホール

○出席 愛媛たいき農業協同組合 役員および各組織代表

JA愛媛中央会

国会議員 県会議員 市長 町長

○目的

大洲喜多地域の農業振興発展のため関係する団体や生産者代表そして行政と地元選出議員が一同に会し地域の農業の発展や課題解決を目的とした意見交換を行い課題の共有と解消に向けた方策を見出すこととする。

○概要

団体組織代表として常務理事より、「第5次農業振興計画」「第8次中期経営計画」「次世代総点検運動」の説明があり、各生産代表者から抱える課題と要望がなされ、それぞれに議員との意見交換が行われた。

事前に要望内容について得ていたので、県としての取り組み内容を説明した。

生産者から提出された要望書等の別途資料を添付。

○結果

生産者からは、物価高騰により将来にわたり安定した生産活動を継続できるか厳しい状況を訴えられ、さらなる支援策の充実の要望がなされた。

食料・農業・農村基本法の改正を受けて、生産現場の実情を踏まえ、きめ細やかな施策の実行が大事である。

また、農業経営に関する意向調査による農業後継者の確保・育成に関しては、難しい問題ではあるが、次世代に向けて産地の情報発信をすることは、地域の特産物など広く関心を持ってもらうためにも重要な取り組みである。

次世代の人材の定着を図るため、産地の情報発信新規就農者育成支援に向けた対策をしっかりと取り組む必要がある。